



ぜんこくのうぎようきようどうくみ あいちゅうおうかい かいちようしよう
全国農業協同組合中央会会長賞

みんなえ顔なおにぎり作り

奈良県桜井市立織田小学校三年

西村 莉子

私は朝ごはんのおにぎりが好きです。おにぎりを食べる時、学校まで元気に歩くことができますし、三時間目の後半までおなかが好きません。具はおかかが一番好きで、ほかにもツナマヨやしおにぎりも好きです。

夏休みのある日、とつぜんお母さんが、

「今日の夕はんはお姉ちゃんのおにぎりです。」

と言いました。私はなんだか楽しそうなので、ぴよん

ぴよんはねました。横で妹が、

「私もいつしよに作りたい。」

とニコニコして言いました。

まず、お米を四合はかってあらいました。おばあちゃん

んが、よく

「米つぶ一つぶ一年。」

と言っているの、私は大事なお米がながれないよう

に気をつけました。お米をたいている間、おにぎりの具は何にするかを妹と相だんしました。そして、おかかのごまふりかけと赤しそ、秋田県名物のいぶりがっこと青なをまぜた物の四しゆるいに決めました。すいはんきのピーが聞こえた時、やっとたけたと思いました。お母さんがにぎり方を教えてくれて、見ていたらかたんそうでしたが、にぎってみたらむずかしくて、ごはんがあつくて手がやけそうでした。あつすぎて水で手をひやしながらにぎりました。手を「く」の字と「コ」の字にしてにぎると上手な三角にできました。妹は丸と四角のおにぎりを作っていました。四角はおいしそうに見えなくておもしろかったです。

お父さんが仕事から帰って来てみんなでおにぎりを食べました。お父さんは、

「おいしい。グッドグッド。」

と言って、おじいちゃんとおばあちゃんは、

「おいしくて長生きできそうやわ。」

と言って家ぞくみんながえ顔の楽しい夕はんになりました。家ぞくみんながおいしいと言ってくれたので、また作りたいです。